

広報

木もれ陽



第8号

発行：令和3年6月

【木もれ陽の由来】

利用する方々をやさしく照らし包み込む陽（ひかり）



社会福祉法人 秋田県社会福祉事業団
由利本荘地域生活支援センター

〒015-0855 秋田県由利本荘市二番堰25-1

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102 mail:yuricenter@fukinoto.or.jp



ごあいさつ

由利本荘地域生活支援センター

所長 阿部 由美子

草木の緑が萌え出して、清々しく過ごしやすい季節となりました。皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度の定期人事異動により、所長として着任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度も秋田県社会福祉事業団の基本理念を基に、由利本荘地域生活支援センターの運営方針、重点的な取り組み、事業計画を策定しております。重点的な取り組みとしては、利用者の年齢や特性に配慮したサービスの提供、地域生活の支援、相談支援事業と受託事業の継続の三点を挙げております。

福祉施策は目まぐるしく変化している中において、新型コロナウイルス感染症も終息が見えない状況にあり、通常とは異なる事業展開となっている部分もありますが、利用者の皆さんの笑顔のために支援するという、職員の基本に変化はありません。利用者さん一人ひとりに真剣に向き合い、できることは何か、何に困っているのか、何を求めているのか、何を感じているのかをしっかりと見極め、適切な対応を行う。職員は良くみえる目を、感じる心を持ち、必要な時に必要なサービスを提供できるよう職員一丸となり、取り組んでいきたいと思っております。

保護者の皆さまをはじめ、地域、関係機関の皆様方には、どのような些細なことでも遠慮なく、お話しいただければ幸いです。皆様から頂きましたお言葉を、職員の力に変えていきたいと思っております。今後ともご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



新任職員を紹介します



転任



藤原真由美
(水林事業所)

この度、秋田県心身障害者コ
ロニーより異動して参りました。
利用者の皆様が安心して喜びあ
る生活を送れるよう支援してい
きたいと思ひます。よろしくお願
ひします。

転任



福田誠一郎
(管理支援課課長・
生活介護)

この度、障害者支援センター御
所野より異動して参りました。地域
の拠点施設である当センターで、毎
日、緊張しながら勤務しております。
職員の輪を大切に互いに意見を
言い合えるような雰囲気を作り、利
用者の意思決定を尊重しながら、
より良い支援を提供できるように心
掛けたいと思ひます。

転任



池田 夏実
(管理)

この度、秋田県心身障害者コ
ロニーより異動して参りました。
昨年まで障がい者の方の支援業
務をしており事務未経験ではあ
りますが、一日でも早く仕事を覚
えられるよう頑張りますので、よ
ろしくお願ひします。

転任



佐々木由美子
(看護師・生活介護)

この度、高清水園より異動し
て参りました。利用者さんの個
性を活かし、充実した時間を過
ごせるよう、自分自身も笑顔を
大切に支援に取り組んでいき
たいと思ひます。よろしくお願
ひします。



内部移動



高橋ひろみ
(水林事業所)

今年度から水林事業所に異動になりました。地域生活の中で、一人一人がその人らしく、笑顔溢れる日々が過ごせるよう共に歩んでゆきたいと思います。

転任



関谷 優美
(放課後等デイサービス ぐんぐん)

この度、高清水園より異動となり、放課後等デイサービスぐんぐんに配属になりました。まだまだ慣れないことばかりですが、子どもたちと楽しい時間を過ごしたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。



京谷 泉
(グループホーム支援員)

昨年秋より水林事業所に勤務しています。前職とは異なる職種のため、わからない事だらけではありますが、先輩方から助言を頂き業務に励んでいます。利用者の方々が、生きがいを持ち、笑顔で過ごしていける支援を目標に、日々努めていきたいと思っています。よろしくお願いします。



佐々木美穂子
(グループホーム世話人)

昨年7月にグループホーム世話人として勤務しています。自宅での介護経験はあるのですが、このような仕事に就くのは初めてです。利用者さんや職員の皆さんに沢山のことを教えて頂きました。今後も利用者さんが安心して笑顔で過ごして頂けるよう頑張りますのでよろしくお願いします。



阿部記代子
(グループホーム支援員)

4月より、水林事業所GH支援員として入職しました。日々、先輩職員や利用者さんより勉強させて頂いています。利用者さんの笑顔あるより良い生活が出来るよう支援させて頂きたいです。よろしくお願いします。



小林 恵一
(児童発達支援・放課後等デイサービスのびのび)

昨年12月より、放課後等デイサービスのびのびで勤務させて頂いております。不慣れな点が多くご迷惑をお掛けしていますが、先輩の方々のご指導を頂きながら覚えていきますのでよろしくお願いします。



柴田 五月
(生活介護)

6月より生活介護の支援員としてお世話になっております。初めて携わる仕事の為、戸惑う事ばかりですが、諸先輩方の指導を得ながら利用者の皆さんの笑顔を励みに頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



熊谷有衣子
(放課後等デイサービス ぐんぐん)

5月より放課後等デイサービスぐんぐんで支援員としてお世話になっております。いっしょに楽しく遊びましょう。いっしょにいっぱいお話ししましょう。そしていっぱい笑いましょう。ぐんぐんのお友達、保護者の皆様、よろしくお願いします。

転出職員

〈由利本荘地域生活支援センター〉 佐々木 薫 所長 … 高清水園へ
" 佐藤 淳子 課長 … 阿桜園へ
" 三浦 智幸 係長 … やまばと園へ
" 高田 里美 主任 … 高清水園へ

定年退職

〈水林事業所〉 三浦 朋子 事業所長

お疲れ様でした



事業だより①

放課後等デイサービス事業 「のびのび」

調理 体験

調理体験では、ホットケーキやお好み焼き、
焼きそばなどを作りました。



課題制作では、季節や行事に合わせて雪だるまの壁面飾りや
節分のお面や豆の箱、お雛様の飾りを作りました。

課題 制作



季節の 行事

行事では、クリスマス会や正月遊び、
節分の豆まきなどを楽しみました。



児童発達支援事業

ねんどの活動では、伸ばしたりこねたり道具を使って
遊び、楽しみました。プラレール遊びやトンネルを
くぐって体を動かす活動なども楽しんでます。



事業だより②

放課後等デイサービス事業 「ぐんぐん」

ぐんぐんが開所して3年目になりました。
お友達も増え、みんな元気に活動中です！ぐんぐんでの活動の様子を紹介します。



調理 体験

毎月の
お楽しみ！
調理体験！



お友達と一緒に
ゲームや運動を
して楽しんで
います。

グループ 活動



★クリスマス会★ サンタさんにプレゼントをもらい、自分でケーキにデコレーションをしました。

季節の 行事



★節分★
自分たちで
作った鬼を
退治したよ。



季節に合った
課題制作に
取り組んでいます。
みなさん
とっても上手です。



制作



事業だより③

生活介護事業

フォトスナップ

西目ハーブワールドの桜並木までドライブ外出に行ってきました！コロナウイルスの状況もあり、なかなか外出できない日々が続いていましたが、みなさん満面の笑みで久しぶりの外出を楽しみました。



水林事業所

グループホームサテライト型の
小野修宏さんにインタビューしました。

Q グループホームからサテライト型に移行してどう思いますか？

A 出来ないことも沢山ありますが、支援員、世話人のみなさんに色々教えてもらいながら頑張っています。

Q 何をしている時が楽しいですか？

A サッカーチームに所属しているのですが、試合で勝利した時にチームの皆と喜びを分かち合えるところが楽しいです。

Q 今後の目標を教えてください。

A 父親のように何でも料理を作れるようになるのが目標です。



★サテライト型とは？

グループホームは共同生活の場ですが、サテライト型はアパートで一人暮らしをして自立に向けた訓練をする場です。

※コロナ感染対策防止としてインタビュー時はフェイスシールドを使用しました。

事業だより④



作品紹介コーナー

今回は生活介護事業の黒木たえ子さんの作品を紹介します。『貼り絵』に夢中な黒木さん、作業時間中は集中して黙々と行っています。完成作品はどれも素晴らしく、色鮮やかに仕上がっています。



基幹センター・相談支援事業所

◎由利本荘市障がい者基幹相談支援センター
◎相談支援事業所

当事業所の相談支援専門員は今年度、8名体制で活動しております。地域の障がいをお持ちの方やそのご家族・関係する皆様からのご相談を受け、関係機関等と連携しながら、希望される暮らしの実現に向けて支援させて頂いております。また、由利本荘市からの委託を受けて、障がい者基幹相談支援センター事業を展開しております。誰もが暮らしやすい地域づくりを目指し、地域の皆様と協働・連携しながら取り組んでおります。

今後も、気軽に相談できる地域のかかり所としての役割を担い、地域の皆様に寄り添いながらより良いサービス提供に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



就業・生活支援センター Eサポート

就業・雇用・生活を応援します。

Eサポートでは、障害のある方々が、身近な地域で安心して職業生活を送れるよう、ハローワークや障害者職業センターなどの関係機関と協力して、就業及び生活上のサポートを総合的に行っております。



相談受付時間

月曜日～金曜日

(祝日及び12月29日～1月3日は除く)

午前8:30～午後5:15まで



電話・Eメール・FAX等でお気軽にご相談ください。来所の際には、事前にご連絡ください。



第8号の題字『木もれ陽』について



生活介護の
渡辺匡城さんに
書いていただきました。

集中してあっという間に仕上げてくれました。



▶ 苦情解決処理状況 ◀

令和2年度の苦情受け付け件数は
0件でした。

今後もより一層のサービス向上に
努めて参ります。

虐待に関する アンケートについて

令和2年12月に利用者、保護者の
方を対象に実施いたしました。ご協力
ありがとうございました。みなさまの
ご意見をもとに今後のサービス向上に
活かして参ります。



食中毒について

主な原因は、細菌とウイルスで、嘔吐・腹痛・下痢
などの症状をおこします。

… 食中毒予防3原則 …

- **原則1：菌をつけない！（清潔）**
 - ・調理前や調理中、盛り付け時などは、しっかり手を洗いましょう。
 - ・調理器具は、洗浄・消毒し、乾燥させましょう。
 - ・食品に応じて調理器具を使い分けましょう。
- **原則2：菌を増やさない！（迅速・冷却）**
 - ・食品は冷蔵庫では10℃以下、冷凍庫では-15℃以下に保存しましょう。
 - ・食材や調理済みの食品を室温に放置しないようにしましょう。
 - ・調理済みの食品は、できるだけ早く食べましょう。
- **原則3：菌をやっつける！（加熱）**
 - ・中心部までしっかり加熱しましょう。
(中心温度85～90℃で90秒間以上)

食中毒を
予防しましょう



付けない



増やさない



やっつける

各事業所の連絡先

◎由利本荘地域生活支援センター 由利本荘市二番堰25番地1
『生活介護』『児童発達支援・放課後等ディサービスのびのび』
『相談支援』『由利本荘市障がい者基幹相談支援センター』
『由利本荘・にかほ圏域障害者就業・生活支援センター (E-Support)』

TEL.0184-25-7077 FAX.0184-25-7102
TEL.0184-74-3614 FAX.0184-44-8579
TEL.0184-44-8578 FAX.0184-44-8579

◎放課後等ディサービスぐんぐん 由利本荘市花畑町2丁目28番地

TEL.0184-74-8020 FAX.0184-74-8030

◎水林事業所 由利本荘市訓練場1-1
『就労継続支援B型』『指定共同生活援助 (グループホーム)』

TEL.0184-23-3551 FAX.0184-23-4660